

2011年5月吉日

生活習慣病外来開設のお知らせ

所長 前田 淳

メタボリック症候群をはじめ糖尿病、脂質異常症、高血圧など生活習慣病が心筋梗塞、脳卒中など多くの臓器障害を生ずる危険因子となることはよく知られています。健診部門を有する当センターでは、これら臓器障害がその後の生活の質を著しく低下させることを強く実感しており、その予防に力を注いで参りました。その予防には、これらの生活習慣病をより早期から、より軽微な状態からコントロールすることが必要であると考えております。

そこで、本年5月より生活習慣病外来を開設することにいたしました。この外来では、医師、栄養士とともに食習慣を含めた生活習慣病の改善・治療を行うことにより、心筋梗塞や脳卒中などの臓器障害の予防を目的としております。

当センターでは、すでにお知らせしておりますように健診においてご希望の方に動脈硬化リストチェックや食生活アセスメント検査を始めております。

これらの取り組みと併せて、健康な日々を送られるように、生活習慣病がご心配な方は受診されますことをお勧めいたします。